



令和5年度 ひたちなか市立那珂湊中学校 グランドデザイン



《本県の教育目標》

いばらき教育プラン ～ 基本テーマ

『一人一人が輝く 教育立県をめざして』

～子どもたちの自主性・自立性を育もう～

- ひとりひとりの能力を開発し 豊かな人間性をつちかう
- じょうぶな身体をつくり たくましい心を養う
- 郷土を愛し 協力しあう心を育てる



《本市教育の目標》

『知性と豊かな人間性を備えた 心身ともに たくましい子ども』

- ひとりひとりの能力を開発し、豊かな人間性をつちかいます
- じょうぶな身体をつくり、たくましい心を養います
- 家庭や地域と力をあわせ、豊かな心を育みます
- ふるさとを愛し、協力しあう心を育てます
- 世界に視野を広げ、国際人としての自覚を高めます

《本校の教育目標》 ～笑顔と協働～

夢や目標の実現に向かって、自ら考え、共に伸びる生徒の育成

～価値のある学びとなるように、全職員が協働して取り組む指導・支援体制を基盤として～

＜愛と夢のある学校＞



- ・正義感と心の安定に満ちた学校
- ・強い組織力と対応力のある学校
- ・地域に愛され 信頼される学校

＜めざす生徒像＞



- ・友愛と共同心に満ちた生徒
- ・正しい判断力のある生徒
- ・勤労を愛する生徒
- ・健康で礼儀正しい生徒

＜熱意と使命感のある教師＞



- ・生徒と共に歩む教師
- ・学ぶ意欲を引き出す教師
- ・熱い心を持ち続ける教師

互いのよさを認め合い、自分のよさを発揮できる学級・学年・学校

生徒にとって学び甲斐のある学校

教師にとって働き甲斐のある学校

自立と主体性 [生徒]

創意と協働性 [教職員]

本年度の努力点と具体策 ～「新しい時代の教育」に向けて～

持続可能な社会の担い手として求められる力を見据えた教育活動の展開

- 文章を正確に理解する読解力
- 自分で考え、表現する力 (教科固有の見方・考え方)
- 情報を主体的に選択し、活用する能力
- 対話や協働経験を通じて育む共生の力

確かな学力を育む

- 学力向上の基盤となる学級、学年経営
- ICT 機器の活用や体験活動等、対話のある能動的な学習
- 学習規律と学習習慣の定着
 - ・学習計画表の作成
- 全職員が協働して取り組む特別支援教育の推進
 - ・教育課程の改善
- 教員の授業力向上
 - ・学びの質を高める研修

豊かな心を育む

- 個々の居場所がある魅力ある学校・学級づくり
- ・よさを認め合う「校訓賞」の積極的な活用
- 確かな生徒理解を土台とした生徒指導体制の強化
 - ・不登校、いじめの未然防止
 - ・「笑顔プロジェクト」の推進
- 基本的生活習慣の定着と規範意識の向上
- ・挨拶運動や礼法指導の充実

健康・体力を育む

- 健康や体力づくりに努めようとする態度の育成
 - ・運動の日常化
 - ・適切な部活動の運営
- 健康や安全に係る自己管理能力と危機回避能力の育成
 - ・食に関する指導、防災教育の充実
- 交通安全指導の徹底
 - ・自転車用ヘルメット着用

共に歩む《地域との連携》

- 開かれた信頼される学校づくりの推進
 - ・各種たよりや学校HPによる情報発信
- 地域人材の支援と協働による教育活動の工夫
- PTA、地域親、地域団体や関係機関との連携協力
 - ・地域高校等と連携した魅力ある教育活動の展開

《学校評価の重点事項 (スクールマニフェスト8項目)》

- | | | | |
|---|---------------------------------------|---|--|
| 1 生徒が主体的に取り組むための学習活動の工夫・改善
[目標 教師: 90%] | 3 思いやりがあり過ごしやすいと感じる学級
[目標 生徒: 80%] | 5 自然災害や不審者から、自己の安全を守る行動の理解と定着
[目標 生徒: 90%] | 7 悩み、不安をいつでも相談できる安心感のある学校
[目標 保護者: 80%] |
| 2 課題解決に向けて、自分で考え自分から進んで取り組む学習
[目標 生徒: 80%] | 4 年間15冊以上の読書
[目標 生徒: 80%] | 6 体力テストの結果A+Bの割合の増加
[目標 A+B: 50%] | 8 地域の教育力が生かされた教育活動の実践
[目標 保護者: 90%] |

～ 命と人権は最優先、夢・感動・笑顔のある学校教育の実現 ～